

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年 4月13日

大分県知事

廣瀬 勝貞



提出者

住 所 福岡県大野城市御笠川一丁目11番11号

氏 名 筑紫菱光 株式会社

取締役社長 平岡 信幸

電話番号 092-504-1828

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	筑紫菱光株式会社 中津工場
事業場の所在地	大分県中津市大字相原2865番地32
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	窯業・土石製造業
②事業の規模	資本金 10,000千円
③従業員数	11名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>[コンクリートくず] 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬(自社運搬) → 産業廃棄物処理業者(有)環境リサイクルシステム社)により処理(再生資源)を行う。</p> <p>[汚泥] 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬(自社又は種村産業株)→産業廃棄物処理業者(UBE三菱セメント株)九州工場)により処理(再生資源)を行う。</p> <p>[廃タイヤ] 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬(株)平島ゴム工業所)→産業廃棄物処理業者(UBE三菱セメント株)九州工場)により処理(再生資源)を行う。</p> <p>[廃油] 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬(株)ホープ再油)→産業廃棄物処理業者(株)ホープ再油)により処理(再生資源)を行う。</p> <p>[廃プラスチック] 産業廃棄物発生→産業廃棄物収集運搬(中津ゆうび(有))→産業廃棄物処理業者(中津ゆうび(有))により破碎処理を行う。→最終処分業者(有)西工業)により埋立処分。</p>

(日本工業規格 A列4番)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物処理統括責任者  
(工場長)

産業廃棄物管理担当者  
(営業課担当)

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（令和4年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥	その他
	排出量	654.97 t	331.07 t	14.73 t
① 現状	<p>(これまでに実施した取組)</p> <p>納入現場との綿密な連絡により、残コン・戻りコンの抑制に努めてきた。</p>			
② 計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥	その他
	排出量	600 t	350 t	0.400 t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>納入現場との綿密な連絡により、残コン・戻りコンの抑制に努めると共に、出来る限りコンクリートブロックの作製を優先し、排出量を抑える。</p>				

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 専用プール及びブロックで仕切り分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】	
① 現状	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	—	—
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	—	—
(今後実施する予定の取組) なし。			

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】	
① 現状	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	—	—
(これまでに実施した取組) なし。			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	—	—
(今後実施する予定の取組) なし。			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】	
① 現状	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組) なし。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組) なし。		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】		
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥	その他
	全処理委託量	654.97 t	331.07 t	14.73 t
	優良認定処理業者への処理委託量	—	331.07 t	14.73 t
	再生利用業者への処理委託量	654.97 t	—	—
	認定熱回収業者への処理委託量	—	—	—
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	—	—
(これまでに実施した取組) 委託処理業者への現地視察を実施している。				

## (第5面)

		【目標】			
		産業廃棄物の種類	コンクリートくず	汚泥	その他
②計画		全処理委託量	600 t	350 t	0.400 t
		優良認定処理業者への 処理委託量	—	350 t	0.400—
		再生利用業者への 処理委託量	600 t	—	—
		認定熱回収業者への 処理委託量	—	—	—
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	—	—	—
<p>(今後実施する予定の取組)        委託処理業者への現地視察を実施している。</p>					
※事務処理欄					